

## 税について思ったこと

まず、税金とは何か簡単に調べました。税金とは、国民みんなで出し合っている費用のことです。そして、この集めた税金は年金・医療などの社会保障・福祉や水道、道路などの社会資本整備、教育、警察、防衛などの公的サービスを運営するための費用としても使用されているお金だということが分かった。

私は税金について思ったことがあります。

まず、税金が全体的に高く、どんどん増税されていることに対して国民の多くが反対しているのに、このまま税金を上げ続けて大丈夫なのかどうかということです。私は、あまり税金についてよく分かっていないので理解があまりできないのですが、ニュースやSNSなどで、よくガソリンの値段が上がったり、食品の値段が上がっているのを見ます。最近では野菜の値段が上がっていて料理を作るのが大変です。そして何より、二〇一九年の十月に消費税が八パーセントから十パーセントに引き上げられたため、私の大好きなお菓子の値段が上がりまくっています。高いです。そして昔よりサイズが小さくなっています。それだけが本当に許せません。かなしいです。なので税金二パーセントくらい下げてもいいんじゃないかなと思いました。

次に思ったことは、増税とかするならもっともっと学校や地域などで税金の大切さや必要性について説明するイベントや授業などを行った方が、税金への理解が深まると思います。その他にも、地域の掲示板やSNSなどでもっと税金について伝えていった方がよいと思いました。そして、もっと沢山の人が意見を取り入れたら良いと思いました。

税金に対して思うことは沢山ありますが、やっぱり税金は私達国民にとって生活していく上でなくてはならない物だというのが事実です。やはり、税金に対して文句を言うのではなく、税金のことをしっかり理解して考えを深めて税金に向き合うことが、今私たちにできる最大の取り組みだと私は思いました。なので、これからはただ払っているお金と

いう認識ではなく、生きる上で生活する上で必要な資金という認識で生きようと思います。でも、これ以上増税しないで欲しいです。